

県土木部 営繕課  
総額は177億円余に  
金額・件数ともプラス  
県土木部 営繕課はこのほど  
平成3年度の営繕事業概  
要を発表した。それによる  
工事は三百五十五件で金  
額にして百七十七億八千五  
百万円が計画され、前年度  
に比べ件数・金額とも伸び  
ている。

3年度事業の主要工事は  
次のようにある。  
▽仮称・自治研修センター  
・継続(福島市) 鉄筋コンクリート造四階建九、  
五四一平方  
▽大森職員公舎(同) 鉄筋コンクリート造四階建一、  
一九三平方  
▽県立農業短大温室新築  
(白河市) 鉄骨造平屋建  
一九一平方  
▽福島高校体育馆(福島市)  
一期工事(同) 鉄筋コンクリート造二階建一、  
四五五平方  
▽会津養護学校校舎新築第  
三期工事(同) 鉄筋コンクリート造二階建一、  
六〇六平方  
▽いわき工業高校校舎改築  
第一期工事(同) 鉄筋コンクリート造四階建一、  
一六一平方  
▽いわき警察官公舎(いわ  
き市) 鉄筋コンクリート造四階建一、  
一〇六平方

▽農業試験場園芸作物育種  
温室(同) 鉄筋コンクリート  
造四階建七五五平方  
▽福島空港電源局舎(須賀  
川市) 鉄筋コンクリート  
造平屋建六〇二平方  
▽いわき工業用水泉淨水場  
管理棟(いわき市) 鉄筋  
コンクリート造平屋建一、  
一九一平方  
▽会津女子高校大規模改  
修(会津若松市)  
▽磐城女子高校体育馆改  
建(いわき市) 鉄骨造平屋  
建一、六一三平方  
▽磐城女子高校体育馆改  
建(いわき市) 鉄骨造平屋  
建一、六四三平方  
▽スピードスケート場・継  
続(郡山市) 鉄筋コンクリ  
ート造三階建一、四五  
六平方  
▽白河警察署(白河市) 鉄  
筋コンクリート造三階建  
二、四二一平方  
▽富岡警察署(富岡町) 鉄  
筋コンクリート造三階建  
一、六一一平方  
▽いわき警察官公舎(いわ  
き市) 鉄筋コンクリート  
造四階建一、一〇六平方

▽相双支社  
▽立原電気工業専務取締役  
原龍一 産振校舎使用の目  
的と施工について  
上を図ることを目的に、現場  
代理人が現場での体験を発  
表する「工事施工体験発表会」  
が、五月十日に福島市の県青  
少年会館で開かれる。

今年で六回目の開催となる  
この発表会では、これまでに  
現場に導入された新技术、施  
工上の問題点とその対策、管  
理面での工夫等様々なテーマ  
が取り上げられており、日々  
進歩を遂げる電気設備への理  
解、及びその工事施工技術の  
確保に大きく役立ってきた。

第六回体験発表会の発表者  
とテーマは次の通り。

▽郡山支社  
▽ムツ電工事主任佐藤峰次  
▽福島空港幹線ダクト(土  
木)工事について

本協会は、二月十八日午後  
二時半から福島市のグリーン  
パレスで県営繕課との懇談会  
を開き、積算にかかる問題

出席者を前にあいさつする大槻会長

新田一男氏

本協会会津支部長の新田一  
男氏(株)光電設社長が平成  
三年度県知事表彰(業界功勞  
賞)を受賞することが内定した。

新田氏は大正十五年生まれ  
で六十四歳。河沼郡会津坂下  
町出身で高等小学校を卒業後  
満州に渡り三江省青年学校を  
卒業後軍役に就き、昭和二十  
年の終戦後も五年間シベリア  
に抑留生活を送った。二十五年  
によく復員し会津にもど

り、約五年間地元電気工事会  
社に勤めたあと、三十二年に  
外整備工事・医療ガス設備  
等で新工法などが追加され  
たほか、契約款・施工計  
画作成要領・建築標準詳細  
図などの資料編も充実した。

改訂により壁式構造・屋  
外整備工事・医療ガス設備  
等で新工法などが追加され  
たほか、契約款・施工計  
画作成要領・建築標準詳細  
図などの資料編も充実した。

受講申し込み受け付けは  
改訂により壁式構造・屋  
外整備工事・医療ガス設備  
等で新工法などが追加され  
たほか、契約款・施工計  
画作成要領・建築標準詳細  
図などの資料編も充実した。

改訂により壁式構造・屋  
外整備工事・医療ガス設備  
等で新工法などが追加され  
たほか、契約款・施工計  
画作成要領・建築標準詳細  
図などの資料





**郡山支部**  
池添氏の歓歎祝う  
旭日章杉氏の勲五等双光  
関係者ら約百八十名の出席

池添祥彬氏の勲五等双光  
旭日章の記念祝賀会が、二  
月二十九日に郡山ビューホ  
テルで電設業協会員及び県  
南電協組員並びに郡山市  
関係者ら約百八十名の出席

池添祥彬氏の勲五等双光  
旭日章の記念祝賀会が、二  
月二十九日に郡山ビューホ  
テルで電設業協会員及び県  
南電協組員並びに郡山市  
関係者ら約百八十名の出席

池添祥彬氏の勲五等双光  
旭日章の記念祝賀会が、二  
月二十九日に郡山ビューホ  
テルで電設業協会員及び県  
南電協組員並びに郡山市  
関係者ら約百八十名の出席

## 協会のうごき

- 2月  
15日▷正副会長支部長会議 電協会館  
18日▷県発注設備工事について 県営繕課と打ち合わせ懇談会（会長ほか）  
福島グリーンパレス  
22日▷県測量設計業協会総会（専務） ホテル辰巳屋  
25日▷県建築文化賞表彰式（専務） 杉妻会館  
26日▷池添祥彬氏歓迎受章祝賀会（会長ほか） 郡山ビューホテル

- 3月  
2日▷県営繕課と空港建設業務打合せ懇談会（遠藤副会長ほか） 杉妻会館  
18日▷県建連事務局長会議（専務） 建設センター  
20日▷正副会長支部長会議 電協会館  
26日▷ユアテック社名変更披露祝賀会（専務） 仙台市

福島支部（佐藤春雄支部長）では三月十一日午前十一時から電協会館会議室で支部正会員、準会員あわせて二十四名の出席のもと、高橋副支部長の司会により例会が開催された。

佐藤春雄支部長の挨拶で会費の見直しについて委員会での協議の結果を詳細に説明がなされ議事に入った。また渡邊（幸）財務担当幹事より電設業協会福島支部の内規の一部変更について説明があり、続いて田村総務委員長より平成三年度支部の試算表の説明とともに年会費及びグループ保険料の支払を平成三年四月末迄の一括払とする事の協力要請を承認した。

その後、後藤事業委員より恒例の支部研修旅行についての説明があり、万障繩り合わせの上ぜひ参加され

旭日章の記念祝賀会が、二十四年の間に組合役員を歴任し、業界の育成指導に当られたことが高く評価されたもので、われわれ業界で

関係者ら約百八十名の出席

福島支部（佐藤春雄支部長）では三月十一日午前十一時から電協会館会議室で支部正会員、準会員あわせて二十四名の出席のもと、高橋副支部長の司会により例会が開催された。

佐藤春雄支部長の挨拶で会費の見直しについて委員会での協議の結果を詳細に説明がなされ議事に入った。また渡邊（幸）財務担当幹事より電設業協会福島支部の内規の一部変更について説明があり、続いて田村総務委員長より平成三年度支部の試算表の説明とともに年会費及びグループ保険料の支払を平成三年四月末迄の一括払とする事の協力要請を承認した。

その後、後藤事業委員より恒例の支部研修旅行についての説明があり、万障繩り合わせの上ぜひ参加され

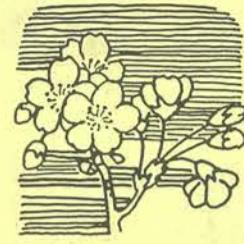
旭日章の記念祝賀会が、二十四年の間に組合役員を歴任し、業界の育成指導に当られたことが高く評価されたもので、われわれ業界で

関係者ら約百八十名の出席

## 支部例会を開催

### 福島支部

# 支部だより



福島・郡山・白河  
相双・いわき・会津

るよう要請があつて、日程の打ち合せに入つた。このあと渡辺（博）支部

の内容が詳細に説明された。その他支部長より支部総会の日程を五月十一日として、定例会は予定した議題をすべて原案通り議決して終了した。

も、どんどん失なわれて行くつあります。今、真剣に考えていかないと取り返しつかない事態にならぬとも限りません。皆様共々

いわき支部に陳情  
市公園と共に併せてスポーツセンター施設（野球場・ラグビー場等）、林間活動、文化活動等の各施設を兼ねた総合都市公園として来る平成七年の福島国体開催では常磐湯本町浅貝及び水野谷町竜ヶ沢両地内、市の中心部に約九十分タールに及ぶシンボルゾーンとして整備されることになっている。

市民の憩いの場である都

市公園について、市は国及び関係機関の協力を得て、定例会は予定した議題をすべて原案通り議決して終了した。

も、どんどん失なわれて行くつあります。今、真剣に考えていかないと取り返しつかない事態にならぬとも限りません。皆様共々

いわき支部に陳情

市公園と共に併せてスポーツセンター施設（野球場・ラグビー場等）、林間活動、文化活動等の各施設を兼ねた総合都市公園として来る平成七年の福島国体開催では常磐湯本町浅貝及び水野谷町竜ヶ沢両地内、市の中心部に約九十分タールに及ぶシンボルゾーンとして整備されることになっている。

市民の憩いの場である都

市公園について、市は国及び関係機関の協力を得て、定例会は予定した議題をすべて原案通り議決して終了した。

も、どんどん失なわれて行くつあります。今、真剣に考えていかないと取り返しつかない事態にならぬとも限りません。皆様共々

いわき支部に陳情

市公園と共に併せてスポーツセンター施設（野球場・ラグビー場等）、林間活動、文化活動等の各施設を兼ねた総合都市公園として来る平成七年の福島国体開催では常磐湯本町浅貝及び水野谷町竜ヶ沢両地内、市の中心部に約九十分タールに及ぶシンボルゾーンとして整備されることになっている。

市民の憩いの場である都

市公園について、市は国

及び関係機関の協力を得て、定例会は予定した議題をすべて原案通り議決して終了した。

も、どんどん失なわれて行くつあります。今、真剣に考えていかないと取り返しつかない事態にならぬとも限りません。皆様共々

いわき支部に陳情

市公園について、市は国

及び関係機関の協力を得て、定例会は予定した議題をすべて原案通り議決して終了した。

も、どんどん失なわれて行くつあります。今、真剣に考えていかないと取り返しつかない事態にならぬとも限りません。皆様共々

いわき支部に陳情